

大阪工業大学

こうさく じっけん
工作・実験フェア 2016
かがく ひら
科学のとびらを開こう

みる、はかる、つくる。
自然しぜんのふしぎさ、理科りかのおもしろさに
ふれるプログラムをたくさん準備じゆんびします。
大学のキャンパスで
お友だちといっしょに、また、
お母さんやお父さんといっしょに、
自由研究じゆうけんきゆうを楽しんでください。

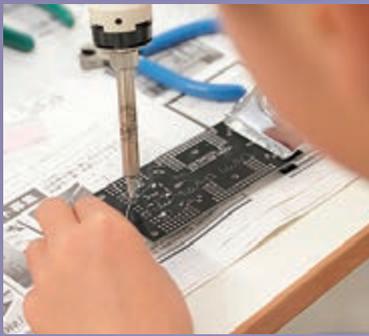
開催日時

2016年 **8月 20日(土)**
10:00-16:00

場 所

おおさかこうぎょうだいがく おおみや
大阪工業大学 大宮キャンパス

参加費 **無料**



主催：大阪工業大学 後援：大阪府教育委員会 企画・運営：大阪工業大学工学部 URL：<http://www.oit.ac.jp>

常翔学園グループ：大阪工業大学／摂南大学／広島国際大学／常翔学園高等学校／常翔啓光学園高等学校／常翔学園中学校／常翔啓光学園中学校

こうさく じっけん 工作・実験フェア 2016

プログラム一覧表の見方

1 ~53 事前予約が必要なプログラム

54~93 当日自由に参加できるプログラム

下線の付いた数字のプログラムは、製作物の持ち帰りはできません。

❗ 全てのプログラムにおいて、必ず保護者の付き添いをお願いします。

1 鳥の巣みたい?不思議なドームをつくってみよう!
自宅に飾るオブジェとして、デンセグリティドームを作ります。透明輪ゴムとプラスチックの丸棒を使って、このユニークなアイデアを体験してみよう。

建築学科の林先生、向出先生



2 紙粘土とボード紙で作る理想のおうち
自分で住んでみたいと思う家を紙粘土とボード紙でつくってみます。自分の考えをかたちにする建築の世界を少し体験してみましょう。

建築学科の吉村先生、岡山先生、林田先生



3 90分間でつくる未来の建築
壁と床でつくる小さな模型をつかって、想像力を働かせながら、未来の建築をつくってみましょう。

建築学科の本田先生、寺地先生



4 ペットボトル顕微鏡を作って、細胞を観察しよう
ペットボトルとガラスピエズを使って、顕微鏡を作り、細胞や小さな生きものを観察してみよう。

生命工学科の松村先生



5 鉄琴を作って、楽しく演奏しよう!
鉄板と木材を使って自分だけの鉄琴を作ろう! いろんな機械に利用される金属材料の違いを音で体感しよう。

機械工学科の上辻先生



6 歯ブラシロボットを作ろう
歯ブラシと振動モータを組み合わせて、振動で推進力を得るロボットをつくります。作成した歯ブラシロボットで、走行レースや相撲ゲームをして楽しみましょう!

機械工学科の橋本先生



7 3次元CADを使ってみよう。オリジナルハンコづくり
3次元CADソフトを使ってオリジナルの「ハンコ(判子)」を作ってみよう! 自分が作ったデータが実際にちゃんとかたちになるかどうか?

機械工学科の井原先生



8 水中モータ船を作ってプールで遊ぼう
ロボフィッシュが泳ぐ小プールで、作った水中モータ船の速さを競争してみよう。

機械工学科の加藤先生



9 圧電ライトを作ろう!!
いろんな色のLEDを使ったオリジナルのライトをつくります。シャカシャカして発電する究極のエコを体験しよう。

機械工学科の上田先生



10 ゴム動力飛行機を飛ばそう
ゴム動力の模型飛行機を作って、飛ばしましょう。よく飛ぶようにするには、空気の流れを考えた工夫があるよ。

機械工学科の小池先生



11 光で創るアート!?マイ・ストラップづくり
不思議! やわらかいプラスチックが光をあてると硬くなる! この原理でオリジナル携帯ストラップをつくろう!

機械工学科の西川先生



12 風レンズ付風車を作って発電してみよう
ペットボトルで風車を作り、モータとLEDを取り付けます。風レンズを付けた風車を回してLEDがより明るく光るか試してみよう。

機械工学科の川田先生



13 ガラスをとかして、キーホルダーを作ろう
七宝焼きのキーホルダー作りをとおして、ガラスの融点や色ガラスの発色について学びましょう。

生命工学科の大島先生、宇戸先生



14 ストローでパンフルートを作って演奏してみよう
パンフルートは葦の茎等を用い、一つのパイプで一つの音が出せるようにして音階状に束ねた管楽器のことです。これを一つのストローで製作し「キラキラ星」を演奏してみよう。

常翔学園中学校・高等学校の禰定先生



15 プロペラ推進自動車を作ってレースをしよう
ペットボトルに車輪を付け、ゴム動力でプロペラを回して走る自動車を製作します。出来あがった自動車レースをしてみよう。

機械工学科の中川先生



16 筋肉が収縮するしくみを学ぼう
筋肉ワールドを楽しみながら、腕の骨格と筋肉の模型キットを作って、筋肉の動きを学びましょう。

セロハンテープ、はさみを持ってきてください。
当日参加も可
総合人間学系教室の中村先生



17 木で作るアイデア雑貨
木材を使って、身の回りの生活を便利にするいろいろなアイデア雑貨を作ってみよう。切ったり、削ったり、木の手触りやぬくもりを感じながら、楽しく工作しよう。製作できるグッズは、当日抽選で割り当てます。

空間デザイン学科の木村先生



18 消しゴムはんこで作る、世界にひとつのエコバッグ
身の回りの材料を使って、世界でひとつのオリジナル・エコバッグをデザインしてみよう。ユニークなアイデアと工夫で、毎日の出かけがもっと楽しくなりますよ。完成まで4時間かかります(昼休み含む)。彫刻刀を使用します。

空間デザイン学科の今井先生



19 セメントでアートづくり
私たちの暮らしを支えるコンクリートの主材料であるセメントを使ってアート作品づくりにチャレンジ。セメントが固まるしくみやコンクリートを作る際の留意点を学ぼう。

都市デザイン工学科の三方先生



20 アルミホイルでつくった船を磁石で動かそう!
家庭にあるアルミホイルで、船を作り動かしてみよう。磁石に付かないアルミホイルも磁力の働きで動かすことができるおもしろさを体験してみよう。雨天時はE科大学院研究室のみ、当日空席があれば予約なしでも参加可能

電気電子システム工学科の森貫先生



21 ICを使ったおもしろ電子工作
マイコンICを使った簡単な電子回路で、音が出る面白グッズをつくります。電子工作を楽しみながら、ICやLEDなどに親しみましょう。

はんだ付け工作を行うので、必ず保護者同伴をお願いします。
電気電子システム工学科の吉村先生、木原先生



22 身近で役立つLED懐中電灯作り
白色発光ダイオード(LED)を用いた簡易な懐中電灯作りを通じて、LEDが光る仕組みを学びましょう。

3年生以下のお子様は保護者の方のお手伝いが必要です。
電子情報通信工学科の奥先生



23 マジックで電気が流れる道をつくり、LEDを点灯させてみよう
電気を流す素が入ったマジックを使って紙に回路を描き、LEDを点灯させます。好きな絵も描いて、自分だけのペーパーカードをつくってみよう。

低学年生の場合、保護者の付添いを推奨
電子情報通信工学科の小池先生



24 レモン電池で電子オルゴールを鳴らそう!
レモンで電池を作りましょう。作った電池で電子オルゴールを鳴らし、電池のしくみと電気の流れについて学びます。電池と電子オルゴールは持って帰れます! 家族と一緒に参加可能

電子情報通信工学科の矢野先生



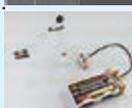
25 ブロック遊びでプログラムをつくろう!
ブロックを並べるだけで、簡単にプログラムができます。楽しいゲームやキャラクターが動くプログラムを作りましょう。

友達と一緒に1組として参加可能
電子情報通信工学科の原嶋先生



26 人工筋肉型ロボットアームを作ろう
形状記憶合金を使った人工筋肉型ロボットアームを作って、動作音も無く、生き物のような動きを感じてください。また、人工筋肉の力試しにも挑戦してみよう。

電気電子システム工学科の辻田先生



27 絵を描いて楽器を作ろう
ボール紙に鉛筆で自分の好きな絵を描くと、その絵が楽器に変わります。いろいろな音が出るので、描いた絵を楽器にして、音楽を演奏してみよう。

電気電子システム工学科の佐々先生



28 レインボーLEDで癒しランプづくり
七色にゆっくり光る発光ダイオード(LED)を使って、アロマキャンドル風癒しランプを作ります。工作しながら色や光の3原色、LEDの光る原理を親子で理解しましょう。はんだ付け、カッターを使用します。

電気電子システム工学科の前元先生



29 暗い所で光る?キラキラLEDアクセサリを作ろう
紫外線を当てると固まる特殊な液体を使ってLEDを埋め込んだアクセサリを作ります。光センサをうまく利用して暗い場所で光るようにしてみよう。

電気電子システム工学科の眞銅先生



30 自分で考え、自分で動く!手のひらサイズの移動ロボット
センサの「目」で見て、電子回路の「頭」で考え、モータの「脚」で動き回るミニロボットを作ろう。完成したらコースでタイムアタックに挑戦! 動画はこちら bit.ly/1S1w65Z

ロボット工学科の小林先生



31 ハンドパワーでレゴカーが動く!
ペーパークラフトで簡単な車のカバールをつくり、レゴで車のベースとなる部分を組立てます。完成した車は手振りで操作できます。手を振るだけで車がいるいろいろな動きをしますよ。ペーパークラフトのみ持ち帰ることができます。

ロボット工学科の本位田先生



32 ぐにゃぐにゃ自由に曲がるタワーを作ろう
同じ形のキットを組み立ててヘビのようにつなぎ合わせ、所定の位置に適切な数の輪ゴムをかけることで、どんな形に変形させても倒れない不思議なタワーを作ります。

ロボット工学科の中山先生



33 自由自在に形を覚える不思議な金属、形状記憶合金で遊ぼう!
最近、いろんなところで聞くことがある形状記憶合金は、形を覚える不思議な金属です。好きな形に記憶させる実験をとおして、形状記憶合金について、楽しく学んでいきます。

ロボット工学科の谷口先生



34 紙巻きオルゴールを作ろう!
紙の楽器でオルゴールをならそう! 紙に穴をあけて秘密の箱に通すとあら不思議。きれいな音色が響きます。音は当日数種類の中から選べます。ようこそ期待!!

ロボット工学科の松井先生



35 どんなふうに見えるかな?
簡単な万華鏡(まんげきょう)を作りながら、「目」でモノを見る不思議を学びましょう。

セロハンテープ、のり、はさみを持ってきてください。
総合人間学系教室の石道先生



36 坂道をトコトコ歩くおもちゃを作ろう
ペーパークラフトで坂道をトコトコ歩くおもちゃを作ります。とても簡単な工作なのにカワイイ動きで歩いて行きます。うまく歩かかな?

ロボット工学科の倉前先生



37

プラスチックコップでスピーカーを作ろう

ホルマル線でコイルを作り、プラスチックコップを使って簡単なスピーカーを作ります。スピーカーの構造や音の鳴るしくみを学びましょう。

電気電子システム工学科の木村先生、重弘先生



38

手作りモーターに挑戦。動くかな？

わたしたちの身の回りにはモーターを身近な材料を使って手作りし、そのはたらきや仕組みについて学びましょう。

電気電子システム工学科の見市先生



39

乾電池をパワーアップさせよう！

照明などに使われる白色LEDは、通常乾電池を2つ繋げないと点灯しません。しかし簡単な回路を加えると、乾電池1つでも点灯が可能です。実際に回路を組んで、電子回路のおもしろさを学びましょう。

電気電子システム工学科の田熊先生



40

無線ラジコンロボットカー

無線で動くラジコンロボットカー製作にチャレンジしましょう。はんだこてを使い電子部品を回路につけていきます。

ものづくりセンターの近藤先生



41

鋳物で作るオリジナルペンダント

鋳型(いがた)と呼ばれる空洞に溶けた金属を流し、形(オリジナルペンダント)を作ります。3cm四方に予めデザインを考えて、持ってきてください。

ものづくりセンターの岩田先生



42

ボンボン船で蒸気の力を実感しよう

水蒸気は機関車を走らせ、電気も作ることができます。この水蒸気の力を実感するため、簡単なボンボン船を作り、実際に走らせて船の動く仕組みを理解しましょう。

ものづくりセンターの高月先生



43

陶芸で遊ぼう

土から思い思いの形を作ります。リラックスして感覚を研ぎ澄まし、その感覚に従ってものづくりをする時間を楽しみましょう。後日作品を引き取りに来て頂ける方、汚れてもよい服装で参加して頂くか、エプロンをご持参ください。

総合人間学系教室の大谷先生



44

和紙でつくるランプシェード

風船を膨らませ、その上に和紙を張り付けます。糊が乾いたら見事完成。4色のLEDライトがいかに幻想的なランプシェードを作ります。

ものづくりセンターの池田先生



45

木箱のオルゴール

木箱のふたを開けるとオルゴールが鳴ります。お気に入りのイラストを絵具で塗って…世界に一つの宝箱を作ります。木箱に描く絵やイラストを事前に考えてきてください。

ものづくりセンターの中村先生



46

はんだ付けで作る三原色のLEDライト

プリント基板へのはんだ付け作業を体験しましょう。作るものは、赤・緑・青の光の三原色で光るLEDライト。3色それぞれのスイッチ操作により7色のきれいな光を生み出します。

ものづくりセンターの山下先生



47

飛べ！手作りスチレンペーパーグライダー

グライダーを作って飛ばします。よく飛ぶためにはどのような工夫が必要でしょうか？考えながら作りましょう。

ものづくりセンターの佐々木先生



48

ア・ラ・カルト理科クイズ

身の回りには生活に関わる理科の問題にチャレンジしよう。正答数に応じて、商品を出します。

整理券配布

応用化学科の藤森先生



49

親子のための爆走レース—ペットボトルレーシングカーづくり—

作用反作用の原理を理解できる簡単な教室実験のあと、レーシングカーを製作し、レースをしましょう。親子で参加してください。

機械工学科の田原先生



50

ペットボトルロケット製作・打上げ大会

ペットボトルロケットを作り、打上げます。ロケットの原理を簡単な実験を交えて学びましょう。親子で参加してください。

機械工学科の田原先生



51

廃ガラスで作るガラススタイル

廃ガラスの粉を敷き詰めて絵を作り、その後焼き固めてガラススタイルを作ります。石鹸置きなどにも使えます。(後日受取りに来る必要があります。) 焼成して固めるため、当日は持ち帰れません。後日受取りにお越しください。環境工学科の岡本先生、古崎先生

環境工学科の岡本先生、古崎先生



52

間伐竹で作るキャンドルホルダー

竹が増えすぎるのを防ぐために、伐採した竹を利用しよう。竹でキャンドルホルダーやペン立てを作ります。刃物を使いますので、小学校低学年(1・2年)は保護者が作業のサポートをお願いします。車手をお貸しします。運動靴を履いてください。サンダル履きはご遠慮ください。環境工学科の福岡先生、皆川先生

環境工学科の福岡先生、皆川先生



53

紫外線をキャッチしよう！

紫外線は化学反応を起こせるぐらい威力があります。だから、皮膚が焼けて日焼けができるのです。しっかり日焼け予防するために、紫外線をキャッチできるプラスチックを使って、紫外線キャッチストロップを作ろう！写真は見本です。デザインは実際とは異なります。応用化学科の森内先生

応用化学科の森内先生



54

カラフルLEDランタンをつくらう

7色LEDをつかって、きれいなランタンを作ります。カップに絵を描いてオリジナル灯りのできあがり。はんだ付け無しで作れます。

家族と一緒に参加可能

電子情報通信工学科の西口先生、藤村先生



55

簡単オルゴールをつくってみよう

メロディICを使って簡単にオルゴールを作ります。電池とスピーカーをつくだけ。LEDランタンと組み合わせることもできるよ。

家族と一緒に参加可能

電子情報通信工学科の西口先生、藤村先生



56

世界のクワガタ虫・カブト虫教室

世界のクワガタ虫、カブト虫を展示します。指先でツツツン触るとどこまでできるのかだけです。昆虫との触れ合いを科学に興味を持つきっかけにしてください。

機械工学科の桑原先生



57

木を擦るとどれだけ熱くなるかな？

大昔、人は木を擦って火をおこしました。このように、木を擦ると摩擦熱が出ます。木を擦って、温度がどれだけ高くなるか実験してみよう！

機械工学科の松島先生



58

オリジナルペーパーカー

自分のイメージの車を作りましょう。作った車で坂道レースに挑戦。遠くまで走れるようにタイヤや車の形を工夫します。

機械工学科の卒業生・学生有志



59

ペーパークラフトによる立体建築の作成

のりやハサミがいらない立体パズルを使用して、世界の有名建築物を手軽に組み立ててみよう。

建築学科の宮内先生、馬場先生、河野先生、白山先生



60

ミウラ折り体験

紙の端を押ししたり引いたりするだけで簡単に展開・収納ができるミウラ折りの折り方を学ぼう。

建築学科の中村先生、佐藤先生



61

ストロー飛行機

ストロー、紙、クリップで飛行機を作りましょう。重りの位置や尾翼の形をよく飛ばすように調節します。

機械工学科の卒業生・学生有志



62

ビニール袋ロケット

太さの違う3種類のビニール袋で作ったロケットで、的当てゲームをしましょう。羽を曲げると回転しながら飛びます。回転方向の調節、遠くまで飛ばす工夫をします。

機械工学科の卒業生・学生有志



63

かんたん紙トンボ

羽の形やひねり方を工夫してよく飛ばす紙トンボを作りましょう。羽の色を工夫すると飛んでいるときにきれいです。

機械工学科の卒業生・学生有志



64

機械・電子部品でつくるオリジナルグッズ

ネジやLEDライトなどの部品をホットボンドで接着してオブジェを作りましょう。

機械工学科の卒業生・学生有志



65

オリジナル小物入れ

紙筒をデコレーションしてかわいい小物入れを作りましょう。

機械工学科の卒業生・学生有志



66

アルミや銅でつくるオリジナルグッズ

アルミ、黄銅、銅の3種類の金属で、世界にひとつだけのペンダントを作りましょう。力を加えると形が変わり、もとに戻らない金属の性質「塑性」について学びます。

機械工学科の羽賀先生、伊與田先生、卒業生有志



67

くるりんプレスレット

圧延(あつえん)とロール曲げという方法でアルミのプレスレットを作りましょう。デザインは自由です。力を加えると形が変わり、もとに戻らない金属の「塑性」という性質を利用します。

機械工学科の羽賀先生、伊與田先生、卒業生有志



68

形が変わる不思議な液体を体験しよう

力を加えることによって固体化するダイラタント流体の不思議を体験してみましょう。小瓶の中に流体を入れ、振り加減によって液体の形が変わることを体験しましょう。

機械工学科の中川先生



69

色素で学ぶ緑の光合成

緑の葉に含まれる黄色の色素と緑の色素をシリカゲルクロマトグラフを使って、分けてみよう。植物の光合成と栄養について、学習できます。

生命工学科の吉浦先生



70

呼吸の秘密を学ぼう

ペットボトルとゴム風船で肺と横隔膜の模型を作り、空気を吸ったり、吐いたりする際の呼吸の仕組みを学びましょう。

総合人間学系教室の西脇先生



71

クリップモーターを作ろう！

モーターは電気のエネルギーを動力に変えます。乾電池からクリップを伝わって、エナメル線で作ったコイルに電流が流れます。コイルは磁石から力を受けて、クルクルと回ります。

一般教育科の藤元先生



72

牛乳パックでつくるホイッスル

体育の先生が吹いているホイッスルを、牛乳パックで作ってみたい。ちゃんと鳴らせるかな？牛乳パックの持ち込み大歓迎です!!

空間デザイン学科の赤井先生



73

いろんな色に変化する花を作ってみよう

紙を使って花を作り、その白い花を紫色に染めましょう。あれ？でもその花の色、赤や緑色に変化するぞ。

生命工学科の大森先生



74

はりあわせて作る立体図形

立体図形にはたくさん種類があります。様々な形のパーツを組み合わせて、自分で立体図形を作ってみよう。

一般教育科の塚本先生、岸本先生



75

「富士山の立体地図」を組み立てよう！

等高線を描いた弁当パックのフタを重ねて富士山の立体地図をつくりましょう。また、展示や模型をみながら火山や噴火のしくみについて学びましょう。

一般教育科の谷先生、田中先生



76

デジタル影絵・一寸法師

プロジェクション・マッピングの技術を使って、一寸法師になってみよう。自分が大きくなったり小さくなったりして、いつもの世界をちょっと違う目で見てみよう。

空間デザイン学科の朽木先生



77 ペットボトルでつくる不思議な工作
 ペットボトルを利用した流れの工作です。水中に浮かんだ魚が浮いたり、沈んだり、不思議な噴水や射的もできるかな。ふたつきのペットボトル(図め)を持ってきてください。たくさんあれば、色々な工作が出来ます。
 都市デザイン工学科の綾先生、東先生



78 土のふるい分析
 土は小ささまざまな土粒子が集まってできたもので、その性質は無数に存在します。土のふるい分析は、土の性質を調べるための試験の一つです。是非ご体験ください。
 都市デザイン工学科の日置先生



79 スーパーぼんぼん作り
 毛糸をぐるぐる巻いてハサミで切って、かわいいぼんぼんを作ります。親子で楽しみながら短時間で簡単に作る事ができます。
 電気電子システム工学科の前元先生



80 ふしぎな音の部屋
 パソコンを使ってスピーカーを鳴らします。場所によって、いろいろな聞こえ方がするよ! ほかに音に関する実験をやっています。
 電気電子システム工学科の加瀬先生



81 ものまねお絵かき&カエルジャンプ
 パンタグラフを工作して、同じ形を大きく小さく鉛筆で描いてから、輪ゴムを取り付けてカエルジャンプさせます。遠隔操作ロボットとエネルギーの原理を簡単に学びましょう。
 未就学児も参加できます。 ロボット工学科の河合先生、中泉先生



82 歌声が消えた!?
 音楽プレイヤーの曲をつなぐと歌声が消える!? カラオケ装置です。自分の好きな曲をつないで試してみましょ。
 電気電子システム工学科の佐々先生



83 絶対音感?音を聞き分けられますか?
 音はいろいろな波が混ざり合っています。高い音は細かい波、低い音はゆったりとした波です。どれくらいの音を聞き分けることができるのか、挑戦してみましょ。
 電気電子システム工学科の重弘先生



84 走れ! ペットボトル戦車
 ペットボトルを使って、「糸巻き戦車」をつくり、走らせます。距離で勝負するか。スピードを競うか。穴開け用のキリを使用します。円筒型(お茶など)のペットボトル(500ml)を持ってきてください。
 環境工学科の渡辺先生



85 ひんやり冷却材を作ろう
 身の回りの使い捨て冷却材は実は簡単に作る事ができるのです。本プログラムで実際にオリジナルの冷却材を作ってみよう。
 サイエンスアラカルトエコールプロジェクトメンバー



86 光をわける装置を作ってみよう!
 太陽や蛍光灯の光は色々な色の光が混ざっています。色々な光に分ける装置を作ります。
 汚れてもよい服装で参加してください。
 整理券配布 応用化学科の濠谷先生



87 葉脈標本で葉作り
 葉脈標本を作って木の葉の仕組みを観察してみよう。
 汚れてもよい服装で参加してください。
 応用化学科の東先生



88 暗闇で光るスーパーボールを作ろう
 最近は身近なものに電気を使わずに光るものが増えてきました。そこで本プログラムでは、実際に光るスーパーボールを作って、光る仕組みを体験してみよう。汚れてもいい服装をお願いします。
 サイエンスアラカルトエコールプロジェクトメンバー



89 身の回りの生物や物質を拡大して見てみよう
 身の回りの生物や物質の構造を顕微鏡(デジタルマイクロスコープ)で拡大して観察します。肉眼では見えない微細な構造を見てみよう。
 写真の持ち帰り可 応用化学科の棚橋先生



90 オリジナルペンダントを作ろう
 プラスチックのカップがペンダントに大変身! オリジナルペンダントを作ってみよう。
 整理券配布 応用化学科の東本先生



91 テープのりで塗り絵に挑戦しよう
 最先端の化学を駆使したスグレモノ文具の「便利」を体験しよう。そのひとつ「テープのり」を使って塗り絵に挑戦してみよう。上手に色付けできるかな?
 応用化学科の村岡先生



92 エコカーを見てみよう、乗ってみよう
 競技用ソーラーカーを見学しよう。また、電動バギーに乗ってみよう。
 雨天の場合中止 機械工学科の中川先生



93 淀川河川敷の野鳥
 淀川にはいろいろな鳥がくらしていますが、河川敷や堤防からどのような鳥を見ることができるとご紹介いたします。写真はチョウゲンボウという小型のハヤブサで工大の6号館屋上に巣をつくっていたものです。野鳥の絵葉書をお持ち帰りいただけます。 応用化学科の野村先生、半田先生



自由参加プログラムについて

- ・材料がなくなり次第終了となります。
- ・当日の混雑の状況により、整理券の配布や受付時間を指定する場合があります。

予めご了承ください。

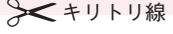
大阪工業大学 工作・実験フェア2016
事前予約プログラム受付完了連絡
〈本用紙は当選はがきではありません〉

この度は、大阪工業大学「工作・実験フェア2016」プログラムにお申込みいただき、ありがとうございます。
 受付番号を次のとおり連絡します。下記、注意事項にご留意願います。

受付番号	
【注意事項】	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 本用紙は当選はがきではありません。 ・ 定員を超えて多数応募いただいたプログラムについては、抽選となります。 ・ 抽選結果の発表は、本学のホームページで行いますので、必ずご確認(プログラムと開始時間)ください。 (http://www.oit.ac.jp/ 8/4(木)に発表予定) ・ 当選したプログラムのみ参加いただけます。本はがきが参加証になります。イベント当日に各プログラム会場で確認しますので、大切に保管しておいてください。 ・ プログラム開始時間10分前に各プログラム会場に集合してください。各プログラムは時間どおりスタートします。 ・ 各プログラムとも実施時間ごとに参加者が決まっています。他の時間に変更することはできませんのでご了承ください。 ・ 抽選にもれた方は、当日受付を行う自由参加プログラムに参加していただくことができます。 ・ 8/4(木)以降は、右のQRコードでも抽選結果を確認できます。 (http://www.oit.ac.jp/bme/kjf/) 	



必ず「やまおり」にしてください。



往 信 は が き

52円切手を貼ってください
 (裏面同様)

5

3

5

8

5

8

5

大阪工業大学
 工作・実験フェア2016事務局行

大阪市旭区大宮5丁目16番1号 (株)常翔ウエルフェア内

必ずこちらの面を外側に折ってください。
 郵便に支障が出る場合があります。

■申込みから参加までの手続き

【事前予約が必要なプログラム(プログラムNo.1~53)】

① 往復はがきで申込み

(本用紙の下半分が往復はがきのフォームになっています。)

- 本用紙の『事前予約プログラム申込みシート』に必要事項を記入し、また、返信はがきの宛名に返信先の郵便番号・住所・氏名(ご本人)を記入してください。
- 往復はがき、返信はがきの両方に52円切手を貼ってください。
- 申込締切は7/19(火)消印有効です。
- より多くの方に参加いただくために、事前予約プログラムへの参加は、ひとりにつき1プログラムのみとさせていただきます。したがって、ひとりにつきはがき1枚のみ受付します。
- ひとつのプログラムに複数回申込みされた場合でも、1件の申込みとして受け付けます。
- はがき1枚で複数人の申込みはできません。兄弟姉妹で申込みの場合でも、ひとりにつき1枚のはがきで申込みをお願いします。

② 受付番号記載、返信はがきを受理

- 受付番号を記載した返信はがきが本学から届きます。 ※当選はがきではありません。
- 受付番号をご確認ください。
- 返信はがきは参加証を兼ねていますので、大切に保管しておいてください。
- 各プログラムの申込状況を本学のホームページでご覧いただけます。(http://www.oit.ac.jp/)

③ 抽選結果を本学ホームページで確認

- 抽選結果(参加いただけるプログラムと時間帯)の発表は、本学のホームページ(http://www.oit.ac.jp/)で行います。
【8/4(木)に発表予定】
- 定員を超えて多数応募いただいたプログラムについては、抽選となります。
- 抽選にもれた方は、当日受付を行う自由参加プログラムに参加していただくことができます。混雑し、長時間お待ちいただく場合がありますので、ご了承ください(定員に限りがございますのでお早めのご来場をお願いします)。

④ 当選された方のみ参加可能

- 当選された方のみプログラムに参加いただけます。なお、参加いただける時間帯も抽選で決定しますので、ご了承ください。
- イベント当日は、受付番号が記載された返信はがきをご持参いただき、各プログラム会場でご提示ください。
- 各プログラムは時間どおりスタートします。

【当日自由に参加できるプログラム(プログラムNo.54~93)】

- ① 各プログラムとも定員があります(定員に限りがございますのでお早めのご来場をお願いします)。
- ② 材料がなくなり次第終了致しますので、ご了承ください。
- ③ 混雑し、長時間お待ちいただく場合がありますので、ご了承ください。

お問い合わせ先：大阪工業大学 工作・実験フェア2016事務局

TEL.06-4300-3336

【月～金 9:00～16:00(休業日:土・日・祝日・8/13～8/18)】

■大宮キャンパスへのアクセス



バス停からは阪神高速の高架下を歩くと正門前に出ます。

⚠️ 駐車場はございません。自家用車でのご来校はご遠慮ください。

- ■参加していただくにあたって
 - 保護者付き添い
来場にあたっては、必ず保護者の付き添いをお願いします。
 - 天候による内容変更の可能性
プログラムによっては、当日の天候条件によってやむを得ず内容を変更する場合があります。
 - 昼食
本学の食堂をご利用いただけますが、昼食時間帯は混雑が予想されますので、予めご了承ください。
 - 暑さ対策
当日の天候、気温に応じ、帽子の着用や水分補給などの対策をお願いします。
 - パンフレット持参
当日は本パンフレットを持参してください。
 - キャンパスマップ
当日正門受付にて、会場マップをお渡しします。
- ■来校には公共交通機関をご利用ください。
駐車場はございません。自家用車でのご来校はご遠慮ください。
- ■皆さまからの申込みにより本学が保有する個人情報の取り扱いについて
今回の申込みにより皆さまから寄せられる個人情報は、本プログラムの実施・運営のみに目的に、本学で保有するものです。ご本人の承諾なしに第三者に開示・提供することは、いたしません。但し、受付業務に関しましては、正当な利用目的の範囲内において、機密保持契約を締結した業務委託先の事業者へ預託しており、当該業務委託者の個人情報の取り扱いについては、本学が正しく監督いたします。
上記の個人情報の取り扱いにご同意のうえ、申込みをお願い申し上げます。
- ■イベント中は記録として写真撮影を行います。
パンフレットなどの広報用に使用することがありますので、予めご了承ください。
- ■開催日の午前8時時点で、大阪府に「暴風警報」または「特別警報」が発令されている場合は、開催を中止します。

✂️ キリトリ線

大阪工業大学 工作・実験フェア2016 事前予約プログラム申込みシート

本シートに必要事項を記入し、上のキリトリ線で本用紙を切り取り、52円切手を往信・返信はがきに貼付し郵送願います。(52円切手2枚必要)
＜申込締切:7月19日(火)消印有効＞

希望プログラムの番号記入欄				
(参加希望のプログラム番号(1~53)を第1~3希望の欄に記入してください。どのプログラムでもよい場合は「どれでも可」欄に○印を記入してください。)				
(a)抽選に外れた場合、その他のプログラムでも可、(b)1~53のどのプログラムでも可				
第1希望	第2希望	第3希望	どれでも可(○を記入)	
			(a)	(b)
参加小学生	ふりがな			
	氏名			
	学校名・学年	小学校	年	
保護者・連絡先	ふりがな			
	氏名			
	住所	〒 - -		
	電話	() () ()		
	FAX	() () ()		
※大学記入欄(この欄は記入しないでください。)				
受付番号				

必ず「たにおり」にしてください。

返信はがき

52円切手を貼ってください(裏面同様)



返信先の郵便番号・住所・氏名(ご本人)を記入してください。

＜本用紙は当選はがきではありません＞

〒535-8585 大阪市旭区大宮5丁目16番1号 (株)常翔ウェルフェア内
大阪工業大学 工作・実験フェア2016事務局
TEL. 06-4300-3336 【月～金 9:00～16:00(休業日:土・日・祝日・8/13～8/18)】

